

不妊検査費の助成範囲などの変更について 助成範囲を一般不妊治療まで拡大します

広島県・海田町で助成している不妊検査費について、その助成範囲などが変更になります。

これまでとの変更点

変更項目	改正前 (旧制度)	改正後（新制度）
助成対象範囲	不妊検査（治療を開始するまで）のみ	一般不妊治療（検査を含む） タイミング療法、薬物療法、人工授精、男性不妊治療など※体外受精および顕微授精は除く
助成対象期間	検査開始から終了まで1年以内	検査開始から終了まで2年以内

その他の要件（自己負担額の2分の1（限度額5万円）の助成、夫婦1回限り、検査・治療開始時の妻の年齢が35歳未満など）については現行どおり。

新制度の適用日

平成28年10月1日以降に夫婦ともに不妊検査を開始したものから適用します。（夫婦ともに平成28年9月30日までに不妊検査を開始している場合は、旧制度を適用）
夫婦のいずれかが10月1日以降に検査を開始している場合は新制度を適用します。ただしこの場合、夫婦の検査を開始した日の間隔がおおむね3カ月以内である必要があります。

麻薬・覚醒剤・危険ドラッグなどの乱用を根絶しましょう！

11月は10月に引き続き「麻薬・覚醒剤乱用防止運動月間」です。

麻薬や覚醒剤、危険ドラッグなどの乱用は、乱用者自身の心身をむしばむばかりでなく、各種の犯罪・事件・事故を引き起こし、社会にも大きな不安を与えています。

麻薬・覚醒剤・危険ドラッグなどの乱用を防止するには、その乱用による恐ろしさを正しく知り、県民一人ひとりが不正な薬物に「近づかない」、「近づけない」ことが何より大切です。

覚醒剤などに関することでお困りの人は、最寄りの警察署、中国四国厚生局麻薬取締部、県立総合精神保健福祉センター、保健所・支所または県庁業務課へご相談ください。

覚醒剤等薬物専用相談電話◆

広島県警察本部 ☎227-4989
中国四国厚生局麻薬取締部 ☎228-8974
広島県健康福祉局業務課 ☎513-3221

最寄りの県立保健所◆

広島県西部保健所広島支所衛生環境課
☎228-2111 (代)

新制度の受付開始日

広島県・海田町ともに平成28年11月1日(火)から
※広島県への申請後に町へ申請してください。

新制度の申請のタイミング

次のいずれかに該当した日から2カ月以内に申請してください。

- (1) 不妊検査・一般不妊治療に係る自己負担額が10万円を超えたとき
- (2) 不妊検査・一般不妊治療を終了したとき
- (3) 不妊検査・一般不妊治療開始日から2年を経過したとき

妊娠しにくい?と感じたら、まずは夫婦そろって早めに検査を受けましょう。

不妊を心配する人への助成制度

事業名	助成対象となる治療内容	申請先
不妊検査費 助成事業	不妊検査を含む一般不妊治療	広島県 および 海田町
不妊治療費 助成事業	特定不妊治療（体外受精および顕微授精）	
不育治療費 助成事業	不育症（流産を繰り返すなど）の治療	海田町

県立総合精神保健福祉センター（パレアモア広島）では次のような事業を行っています。

個別相談

医師や相談員の専門スタッフが、薬物依存症者やその家族などから電話での相談および継続的な個別相談を行っています。
※個別相談は予約制です。（匿名でも可能）

家族教室・家族のつどい

薬物依存症者を抱える家族を対象に、専門家による「薬物依存症者の家族教室」の開催や家族同士の交流の場である「家族のつどい」を設けています。

本人向け回復プログラム

薬物（覚醒剤など）やアルコールの使用をやめたくてもなかなかやめられないご本人のためのプログラムで、やめられない状態のことや、どうしたらやめていけるかについて、グループで学んだり話し合ったりします。

問い合わせ◆県立総合精神保健福祉センター

☎884-1051

保健センターでは、妊産婦や乳幼児対象の母子保健・成人の健康づくり・精神保健福祉に関する事業を行っています。

催し名	月日	時間	注意事項など
すくすく赤ちゃん (育児教室)	11月17日(木)	13時～13時20分 整理券配布 12時30分～	乳児の発達観察、身長・体重測定、育児・ブックスタートの話など ※出席できない人は連絡してください。 対象 ＝平成28年6月生まれ
1歳6カ月児健康診査 (1歳6カ月～2歳未満)	11月10日(木)	13時～13時30分 整理券配布 12時30分～	対象 ＝平成27年4月生まれ
3歳児健康診査 (3歳～4歳未満)	11月11日(金)	13時～13時45分 整理券配布 12時30分～	対象 ＝平成25年7月1日～8月15日生まれ
ひまわり栄養相談 (個別栄養相談)	月～金曜日 (祝日を除く)	9時～16時	管理栄養士が食生活についてのアドバイスを行っています。（電話可）
健康相談室	毎週月曜日	9時～11時	保健師・栄養士による身体計測、尿検査、血圧測定、育児相談、離乳食相談、健康相談など 対象 ＝赤ちゃんから高齢者まで 持参物 ＝母子健康手帳または健康手帳
パパママスクール	11月13日(日)	9時30分～12時	助産師さんのお話 出産に向けて 歯科衛生士さんのお話 家族そろってお口の健康 対象 ＝妊婦（妊娠16週以降）とその家族 ※1人での参加も可。 定員 ＝15組 持参物 ＝母子健康手帳 申し込み ＝電話で保健センターへ
こころの相談室 (精神保健福祉相談)	11月14日(月)	13時30分～ 15時30分	精神科医師による心の不安、思春期の悩み、アルコール依存などの相談 対象 ＝本人または家族など 申し込み ＝7日(月)までに電話で保健センターへ
ベビーレストラン	11月29日(火)	14時～15時30分	離乳食の作り方と試食（試食は保護者のみ） 対象 ＝おおむね生後4カ月～6カ月児の保護者 定員 ＝16人 持参物 ＝母子健康手帳 申し込み ＝22日(火)までに電話で保健センターへ
どんぐり相談 (子育て相談)	12月2日(金)	9時～12時	内容 ＝子どもの成長・発達についての相談 相談員 ＝(福) 柏学園 幼児発達支援センター 白井 賢氏 申し込み ＝11月28日(月)までに電話で保健センターへ

場所＝保健センター

駐車場＝旧千葉家住宅駐車場を利用してください。（セブンイレブン海田中店の隣にあります）

カゴメ

海田町

食育講演会

野菜と健康～野菜の色にはチカラがある～

野菜をもっと手軽に！もっとおいしく！とるコツを紹介します。野菜がぐっと身近になるカゴメの商品を使ったレシピ紹介、カゴメ商品のおみやげもあります。

なぜ野菜が必要なのか

野菜の色のひみつ

日時◆12月1日(木) 13時30分～15時
場所◆ひまわりプラザ 4階ホール
講師◆カゴメ株式会社 管理栄養士 石崎 直子さん
定員◆80人
申し込み◆電話で保健センターまで
※託児あり。事前に電話で申し込んでください。
(定員は15人)